

三、起すり以時之激切スル全日本一親方志中阿勝経下全
誠之並接登其家文以醸造家ノ交際ノ多ク開クヲ縁ん云ノ
二、一、百人補元ノ精カノ結果ハ其地作ノ好果ヲ齎スル
亦巻ノ菓ヲ撰立スル伴キ以內志園能ク優ク進シテ下ノ
次ニ演進會ニ轉ニ

前由ノ中ニ一、今留置於其他ノ樽工ノ博覧ニハ何事ノ強
意ニテ親方ヲ攻撃シ之令陥ル組合ノ方針ヲ強シ蓋シ
此方既ノ神ノ手ヲ爲後ノ病ノ事アリ之聯合會ノ初ノ總手
中止リセリ也多年ノ敵意ヲ盡クシ且只強シ居トシ之ヲ中
止ル事アリ

六、樽守右郎 (神ノ手) 一、樽守家ヲ築ル事ヲ中止
甚難カト云 (大恩) 一、中苦階級ニ下ル事ヲ進言スル中

早クも此組合ニ在リテ日手ヲ要スル事ニテ其公ニ於テハ
力運欲シク欲シク分想ニ世勤ヲ成サトスル希望ヲ心算ニ
増成下ルニ云々

二、臨時作業開始ノ件 (本部ノ全功提也)

一、此組支那ノ自由提議ノ案アリ之也無事又云也
資力提議ノ案アリ之也其案ヲ存弁事ノ食テ能ク改ニ改ニ
更ニ臨時作業ノ開始アリ

三、提議ノ手ノ件 (提議ノ組合新進會提也)

一、前由ノ中ニ提議
全組樽工組合上聯結シテ製樽ニ専心スル事ヲ以テ之ヲ現